



日本安全性薬理研究会会員の皆様

## 日本安全性薬理研究会 第4回情報・技術交流会

### 討論会への参加者募集

日本安全性薬理研究会は毎年2月に学術年会を開催しておりますが、この学術集会以外に、会員の皆様に対して技術的な内容についての討論の場あるいはラボワークを伴う技術交流の場を提供する目的で、技術交流会を開催しております。今回の第4回情報・技術交流会は下記にありますように技術的な内容に関する討議を、第4回学術年会開催前日の午前に同会場で実施することといたしました。今回の交流会が、安全性薬理研究における問題点の解決や安全性薬理分野の発展、さらには会員の皆様のより深い交流に繋がるものと期待しております。

なお、これまで同様の交流会として情報交換会（2011年10月）、技術交流会（2012年2月）、ラボワーク技術交流会（2012年6月）を開催しましたが、これらを統合して情報・技術交流会とし、今回の交流会を第4回とさせていただきます。

- 1) 討議テーマは「iPS由来心筋様細胞を用いた安全性薬理評価」とさせていただきます。  
なお、具体的な討議内容につきましては、申し込み時にご提出いただく希望討論内容を参考にして、論点設定を行いたいと思います。別紙の具体例を参考にしてご提示ください。
- 2) 日時：2013年2月14日（木） 10時00分～11時45分  
場所：東京大学弥生講堂・セイホクギャラリー会議室
- 3) 対象者：日本安全性薬理研究会会員の方  
(会員以外の方は当日1000円で会員登録させていただきます)
- 4) 密度の濃い議論を促すため、討論会は約20名の小規模で行う予定です。参加希望者の中からファシリテーター(リーダー)1名、サブリーダー1名を事務局で事前に選定させていただきます、その方々に議論の進め方は一任します。なお、参加希望者多数の場合には、事前提出いただいた希望討論内容やご所属に基づいて、参加者を限定させて頂く場合がございますので、予め御承知おきください。参加の可否については、2013年1月11日（金）までにお知らせします。また、参加希望の皆様におかれましては、現状の安全性薬理研究における課題を共有し、さらにはその解決策の糸口を見出したいという本交流会の趣旨をご理解いただき、自由な議論が可能になるようなご対応をお願いいたします。  
交流会において討議された内容の詳細については公開いたしません。今回の開催を契機として、ご参加の皆様を中心に次回以降の日本安全性薬理研究会において、討議テーマに



関する成果発表をお願いしたいと考えております。また、オブザーバーとして本研究会の幹事若干名を参加させていただきますことを、予めご承知おき下さい。

- 5) 必要事項記入用紙 ([リンク先ワードファイル](#)) に、所属、氏名、連絡先及び討論したい内容を記入して、下記宛先にワードファイルを添付して送付をお願いいたします。

送付先メールアドレス : [kouryukai@j-sps.org](mailto:kouryukai@j-sps.org)

- 6) 2012年12月28日(金)必着
- 7) 申し込みを確認しましたら、受付完了確認メールを返信致します。  
7 暦日以内に返信がない場合は、上記メールアドレスまでご連絡ください。
- 8) 不明な点は、ご遠慮なく上記メールアドレスまでご連絡ください。

世話幹事 : 田保充康、林誠治、桑野康一



#### 第4回情報・技術交流会参加希望者 必要事項記入用紙

所属: XXX 株式会社、XXX 研究部

氏名: XXXX

連絡先: 〒XXX-XXXX  
XX 県 XX 市 XX 番地  
TEL: XX-XXXX-XXXX  
FAX: XX-XXXX-XXXX  
E-mail: XXX@XXX.co.jp

討論したい内容(箇条書き・文章いずれも可、複数可) :

1. 例: A 社から購入した iPS 由来心筋様細胞をそのまま培養して実験に使用してもうまくいかない。何か培養上に問題があるのか。
2. 例: iPS 細胞から心筋へ分化させているが、誘導がうまくいかない。どのような問題があるのか、自社の誘導法を紹介するので、皆さんの意見を伺いたい。
3. 例: B 社から購入した iPS 由来心筋様細胞を用いたパッチクランプ試験で、化合物 C は明らかな QT 延長作用を示さなかったが、細胞塊を用いた MEA 試験では QT を延長させた。その矛盾について議論したい。
4. 例: D 社から購入した iPS 由来心筋様細胞を用いて MEA 試験を行っている。ある程度安定したデータが取れているが、社外の状況が分からないため、標準レベルに達しているかわからない。
5. 例: iPS 細胞から分化させた細胞を用いる際に、実験に供試する細胞のクライテリアを考えている。

以上